

気高消防署新築移転について

鳥取県東部広域行政管理組合では、地域の防災拠点として、有事の際の消防活動に万全を期すことを目標に、老朽化及び耐震基準を満たしていない庁舎の建替えを順次行っています。

現在の気高消防署は、耐震性能の不足に加え、周囲が急傾斜地警戒区域（一部特別警戒区域）や土石流警戒区域に指定されていることや、敷地が狭隘であり業務継続しながら建替えを行うことが困難なため、移転し建替えます。建替えに当たっては、大規模災害時の防災活動拠点機能を增强するため、インターチェンジ最寄りに移転するとともに、ヘリ離発着場・自家発電設備等を整備する計画としています。

1 移転先

鳥取市鹿野町乙亥正 地内（裏面「位置図」参照） 4,412㎡（用水路等含む）

2 造成工事の概要

- (1) 発注者 鳥取市
- (2) 工事名 気高消防署移転用地造成工事
- (3) 工事概要 敷地造成工事、用排水路工事、車両出入口工事等
- (4) 予定期間 令和6年8月から令和7年3月まで（約8か月）

3 建築工事の概要

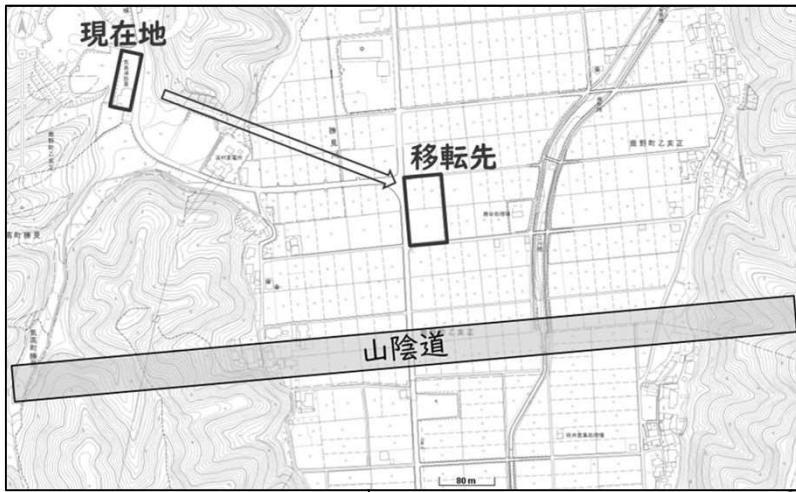
- (1) 発注者 鳥取県東部広域行政管理組合
- (2) 工事名 気高消防署新築工事
- (3) 工事概要 構造・規模：鉄筋コンクリート造・2階建 延1200㎡（附属建物を含む）
外構：ヘリ離発着場、車いす用駐車場、来客用駐車場、駐輪場、
自家発電設備、ホース乾燥柱など
- (4) 予定期間 令和7年10月から令和9年2月まで（約1年5か月）

4 スケジュール

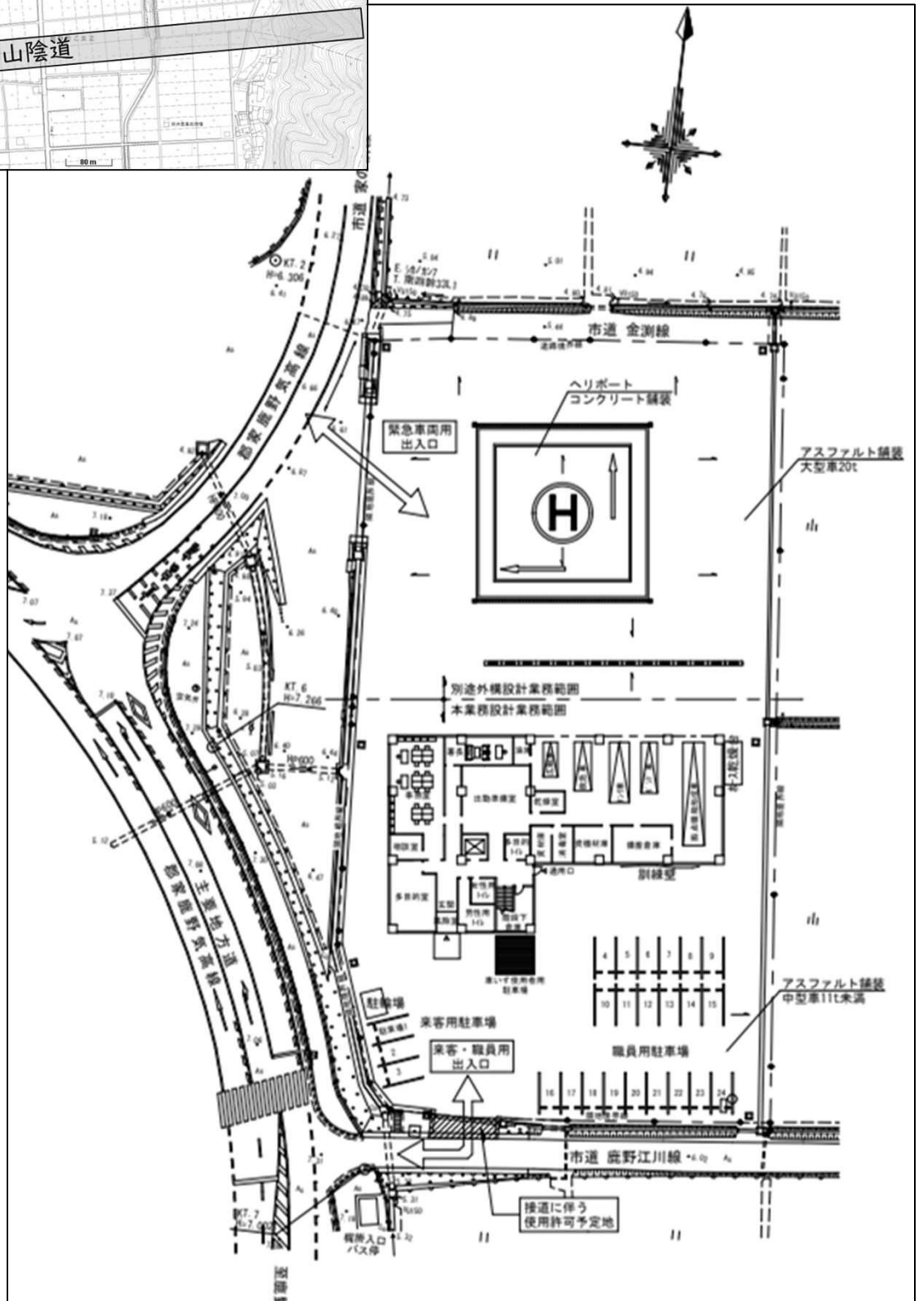
工事	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
造成工事	造成工事			
新築工事	設計業務	新築工事	運用開始	

位置図・平面図

【位置図】



【平面図】



※平面図は現時点のイメージです。今後行う建築設計業務において具体的な内容を検討します。